

いばらき



# 県シ連だより

IBARAKI Prefecture Silver Human Resources Center Federation

令和4年  
1月  
発行



「新川桜と椿」  
(撮影場所：土浦市真鍋地内)  
撮影／公益社団法人  
土浦市シルバー人材センター  
林 勝之さん

特集

**安全・安心なシルバーライフのために  
ニセ電話詐欺や交通事故にご用心!!**  
～家族のため・自分のために命と財産を守ろう～



目次

連合会会長挨拶	2
茨城県知事挨拶・茨城労働局長挨拶	3
特集①「ニセ電話詐欺にご用心」	4
特集②「高齢者の皆さまが安全に道路交通を利用するために」	6
センター訪問	8
会員の声	10
利用者の声	11
就業活動レポート	12
安全就業推進について	14
令和3年度高齢者活躍人材確保育成事業技能講習の実施状況	15
配分金収入に対する所得税の取り扱いについて	16

# 年頭のあいさつ



公益社団法人 茨城県シルバー人材センター連合会  
会長 綿 拔 剛

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、昨年中は当連合会の業務運営に対しまして、多岐に亘るご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の猛威が続く年となり、我が国はもちろん世界規模で経済社会全般に深刻な影響がもたらされました。本県シルバー事業についても、業務の減少や休業などにより就業活動に大きな打撃を受け、また、各種事業も延期や中止を余儀なくされるなど、厳しい状況が続く事態となりました。9月以降感染者数は大きく減少しましたが、先行きは依然不透明であり、引き続き感染予防対策を徹底しつつ、当面、コロナによる落ち込みの持ち直しに全力で取り組んでいかなければなりません。

さて、我が国は65歳以上が総人口の28.8%（令和2年）を占め、「団塊の世代」が75歳以上となる令和7年には、65歳以上が30%を超え75歳以上も17%（約6人に1人）になると見込まれています。このような超高齢社会を支える組織としてシルバー人材センターへの期待は一層大きなものとなってきております。

しかしながら、「会員数の減少」、「事業実績の停滞傾向」が続く中、同一労働同一賃金や消費税のインボイス制度の導入など、私どもシルバー人材センターにとって様々な課題が出てきております。

このような状況下、当連合会では令和3年3月、高齢者を取り巻く新たな環境の変化や課題を踏まえ、今後のシルバー事業を展望し、取り組むべき事業と方向性を定めた新事業推進計画（令和3年度～令和7年度）を策定したところであります。今年はその2年目に入りますので、各シルバー人材センターと連携の下、各種事業を積極的に推進し、地域社会の福祉と活性化に貢献する、魅力あるシルバー人材センターとして充実発展しますよう努めてまいり所存でございますので、引き続きご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、各シルバー人材センターの益々の発展と、会員、役職員の皆様方におかれましては健康に十分留意され、安全で明るい年になりますよう心から祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

## 公益社団法人 茨城県シルバー人材センター連合会 役員名簿

任期：令和2年6月26日から令和4年度定時総会終了時まで

謹  
賀  
新  
年

会 長	綿 拔 剛	(公社)茨城県シルバー人材センター連合会
副 会 長	加倉井健一	(公社)水戸市シルバー人材センター
副 会 長	塚本 将男	(公社)龍ヶ崎市シルバー人材センター
常務理事	長山 優	(公社)茨城県シルバー人材センター連合会
理 事	石田 正雄	(公社)行方市シルバー人材センター
理 事	江連 史郎	(公社)結城市シルバー人材センター
理 事	秋山 康俊	(公社)古河市シルバー人材センター
理 事	鈴木 博之	(公社)大洗町シルバー人材センター
理 事	安藤 晃	(一社)利根町シルバー人材センター
理 事	前田 浩	(公社)土浦市シルバー人材センター
理 事	今橋 徹也	(公社)日立市シルバー人材センター
理 事	針尾 孝子	(公社)鹿嶋市シルバー人材センター
監 事	井上 雅裕	公認会計士・税理士
監 事	大山百合子	(公社)東海村シルバー人材センター

# 新年のごあいさつ



茨城県知事

大井川 和彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様にはすがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、シルバー人材センターの皆様方におかれましては、日頃より高齢者の就業機会の確保・提供にご尽力いただきますとともに、感染症対策にご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、現在、ワクチン接種が進み、国内の感染状況は落ち着きを見せておりますが、引き続き、県民の皆様への命と健康、そして暮らしを守ることを最優先に、医療提供体制の確保や3回目のワクチン接種にスピード感をもって対応してまいります。

さて、本県では、高齢化率が約30%となり、本格的な超高齢社会を迎えております。こうした中、働く意欲のある高齢者の皆様は、能力や経験を十分に発揮し、地域社会を支える一員として活躍いただくことは大変重要であり、高齢者の就労促進を図るシルバー人材センターへの期待も大きなものがございます。

県といたしましても、高齢者をはじめ、県民の皆様が未来に希望を持ち、自身のなりたい自分像に向けて挑戦し続けられる「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会の益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、新年のあいさつといたします。



厚生労働省茨城労働局長

下角 圭司

新年あけましておめでとうございます。

シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は労働行政の業務運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大により、本来の事業活動が制限される中においても、積極的な事業の実施にお取り組みいただき、感謝申し上げます。

さて、我が国では世界に類のない少子高齢化の進展により生産年齢人口が減少する中、働く意欲のある高齢者が、生涯現役として活躍し続けられる雇用・就業環境の整備が益々求められています。

そのような中で、昨年4月1日には高齢者が活躍できる環境の整備を目的とした「高齢者の雇用の安定等に関する法律」の一部改正が施行されました。今後、シルバー人材センター事業も、地域高齢者の多様な就業機会を確保し、高齢者が生涯現役で社会参加していく支援をするという観点から、益々重要な役割を担われるものと確信しております。

会員の皆様並びに連合会、各拠点が一体となり、会員の拡大や新たな就業機会の開拓、更には、現役世代を支える分野やサービス業等の人手不足分野での派遣事業等、シルバー人材センター事業のより一層の推進をご期待申し上げます。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と皆様のご健勝を祈念申し上げて、新年のご挨拶といたします。



# 家族のための大切な預貯金が0に!?

## ニセ電話詐欺にご用心!!

詐欺がよく分からないから警察に相談しよう!



**必ず家族や警察に相談!**

### ////////////////////ニセ電話詐欺ってなに?////////////////////

茨城県警察では、平成26年7月1日から振り込み詐欺に代表される「特殊詐欺」を「ニセ電話詐欺」という名称にしています。

ニセ電話詐欺は、身内（息子や孫など）や大手企業の社員、警察官、市町村職員などの公的機関の職員になりました被疑者が被害者に対して「ニセ電話」をかけるなどして、対面することなく現金等をだまし取ろうとすることが特徴です。

### ////////////////////どれくらい発生しているの?////////////////////

令和2年中は県内で306件、被害額は約5億5000万円の被害が発生しています。ほぼ毎日、県内の誰かが被害に遭っている計算です。令和元年中と比べると減少はしていますが、依然として高い水準で推移しています。複数回に分けてお金をだまし取られ、数千万円という大きな被害額にもなった事件も発生しています。

### ////////////////////被害者はどんな人が多い?////////////////////

年齢では高齢者（65歳以上）が大半を占めており、性別では女性の割合が多くなっています。

詐欺の手口別でも被害に特徴があり、還付金詐欺はほとんどが60代の女性が被害に遭っていますが、反対に架空料金請求詐欺（架空の未納料金の支払い名目、パソコンのコンピューターウイルス除去名目）は男性の被害が目立ちます。

### ////////////////////どんな手口があるの?////////////////////

ニセ電話詐欺の手口は、下記の表のとおり、オレオレ詐欺や架空料金請求詐欺など、多種多様な手口が存在します。

今年は還付金詐欺が多発しており、9月末の時点で54件発生するなど、その時々によって、被害発生傾向に変化があります。

ここでは、例年、特に多いとされる4つの手口についてご説明します。

	令和2年中		令和元年中		増減	
	認知件数	被害額(千円)	認知件数	被害額(千円)	認知件数	被害額(千円)
オレオレ	54	125,838	194	258,520	-140	-132,682
預貯金	82	72,617	-	-	82	72,617
架空料金請求	42	157,886	62	177,377	-20	-19,491
還付金	12	10,895	17	18,106	-5	-7,211
その他	10	13,899	6	9,490	4	4,409
キャッシュカード詐欺盗	106	169,089	97	169,640	9	-551
合計	306	550,224	376	633,133	-70	-82,909

### ////////////////////どうすれば被害に遭わない?////////////////////

ニセ電話詐欺の犯人は、非常に巧みな話術で私達をだまそうとしてきます。

犯人は、より多くの人をだますために「こう言えば本物だと信じるだろう」「こう言えば焦るだろう」と考え、電話をかけた相手に詐欺の電話であることを考えさせる時間や余裕を与えずに、今日も多くの被害者をだましているのです。そのため、「私は大丈夫」と思い、何も対策をしないことは非常に危険です。

詐欺は、電話でどこにいる相手でもだまることができるので、詐欺に対して何も対策を取らないということは、泥棒が近くにいることが分かっているのに玄関を開けたまま買い物に行くようなものなのです。

被害防止のためには、**犯行手口を覚えておく**ことも大切ですが、**ご家庭にいる時でも常に留守番電話設定**にすることを茨城県警ではお願いしています。

ニセ電話詐欺は約8割が犯人からの電話で始まっています。そのため、最も簡単で効果的な防犯対策は、電話に極力出ないことです。詐欺の犯人は自分の声を残すことを嫌がるので、在宅時も含めて常に留守番電話に設定をしておけば、犯人からの電話に出ることもなく、被害が発生することはありません。常に留守番電話に設定しておき、留守番電話が無言であったり、着信番号に心当たりがなければ、電話には出ないようにしましょう。

最後になりますが、ニセ電話詐欺の犯人は非常に考えられた「だましの技術」を駆使し、現在もなお、多くの被害者をだまし、新聞やニュースを賑わせている現実があります。そのため、「私もだまされるかもしれないから気をつけよう」という危機意識を持つことがとても大切です。ニセ電話詐欺と思われる電話を受けた際は、**必ずご家族や警察に相談し、詐欺の電話なのかを確認する**ようにしましょう。

ご家族のために大事に貯めていた大切な財産を犯罪者にだまし取られないよう、これからもご注意ください。



# ニセ電話詐欺の4大手法

## オレオレ詐欺



オレだよオレ！仕事で失敗してお金が必要なんだ！  
会社の人を取りに行くからお金を渡して！

一旦電話を切って警察や家族に相談しましょう！

## 架空料金請求詐欺

- 手口① 有料コンテンツの**未納料金**があります。
- 手口② **コンピューターウイルス**を**除去**します。

コンビニで**電子マネー**を買ってください。



身に覚えがあっても詐欺の可能性あり！  
「コンビニで電子マネーを買ってきて」と言われたら詐欺！

## 還付金詐欺



〇〇市役所です。介護保険料の還付金があります。  
**ATM**で**受け取り手続き**してください。

相手の言うとおりにATMを操作するとあなたの  
口座から犯人にお金が振り込まれてしまいます！

## キャッシュカードをダマし取る詐欺

※4ページの「預貯金詐欺」、「キャッシュカード詐欺盗」に該当

〇〇警察の××です。あなたの**キャッシュカード**  
**が悪用**されています。  
カードを新しくする必要があるので、**暗証番号**  
**を教えてください。**  
自宅に来た警察官に**カードを渡して**ください。



誰にもキャッシュカードは渡さない！暗証番号を教えない！

# 特集②

# 高齢者の皆さまが安全に道路交通を利用するために!!

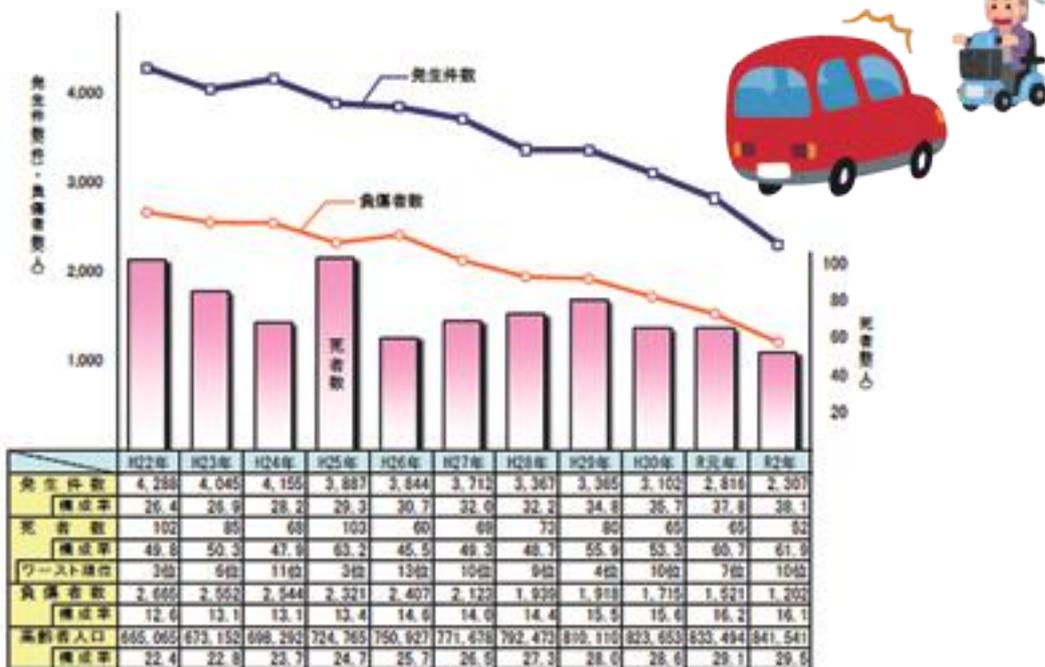


茨城県警察本部 交通部交通総務課

## ○高齢者が関係する交通事故発生状況

茨城県内の交通事故発生件数は年々減少していますが、全交通事故件数に占める高齢者の割合は上昇し続け、全交通事故死者では高齢者の割合が令和2年中には61.9パーセントとなり、過去2番目に高い値となっています。

今後、高齢者の人口は更に増加してゆくと見込まれていることから、高齢者が関係する交通事故の発生を防ぐことが重要な課題となっています。



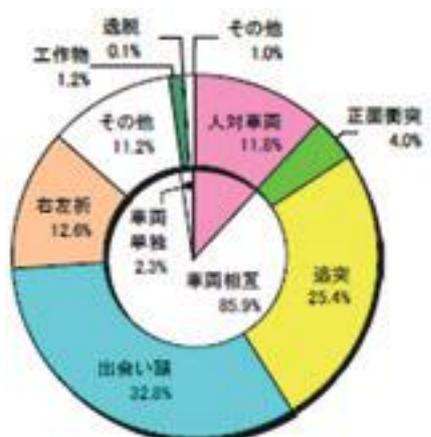
【グラフ1】 県内の高齢者が関係した交通事故の推移（平成22年～令和2年）

## ○高齢者の運転能力の低下と自動車運転

高齢運転者が主な原因となる人身（死傷者が発生した）交通事故は令和2年中に1,492件発生しており、全人身交通事故に占める割合は24.7パーセントとなっています。

事故類型別では出会い頭（32.8パーセント）、追突（25.4パーセント）の順に多くなっていますが、全年齢では追突（42.7パーセント）、出会い頭（24.6パーセント）と、高齢運転者は他の年代よりも出会い頭での交通事故を起こしやすいとの特徴があります。

交差点は規制場所での一時停止はもちろんのこと、見通しが悪い交差点や、交通量の多い道路に進入する時などにも必ず一時停止をして安全確認を確実にし、特に自転車、歩行者の多い場所、通学路などでは、何度も停止して慎重に安全確認を行うことで、交通事故予防することが出来ます。



【グラフ2】 類型別の高齢運転者による人身交通事故

## ○状態別で最も多い高齢者の歩行中死者

令和2年中の交通事故死者84人のうち52人を占める高齢者ですが、そのうち27人は歩行者でした。

その中で歩行者側に交通違反も含め何らかの原因がある場合が過半数の51.9パーセントで、多く見られるのが「横断歩道外横断」と「車両直前直後横断」です。

特に、横断歩道が近くにある場所で横断歩道以外を横断する行為は、ドライバーは安全確認のため横断歩道付近に意識を向けるので、それ以外の範囲の注意力が低下してしまい、事故発生のリスクを高めることとなります。

歩行者はそのようなリスクがあることを良く認識し、ドライバーからも気付いてもらえるように意識した行動を心掛ける必要があります。

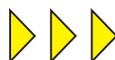


## ○日没前後、夜間の交通事故被害を防止する反射材

日が短くなる10月から3月ころの期間は、交通量の増える通勤時間帯と暗くなる時間帯が近くなるため、交通事故発生が多くなる傾向があります。

そのような交通事故被害を防ぐために、ドライバーに気付いて貰いやすくなるように、明るい色の服装と反射材などの使用を心掛けましょう。

反射材は車のライトが反射して存在を知らせ、ライトは点灯して持つなどすると効果的です。周囲に自らの存在を知らせることで、交通事故被害から自分を守りましょう。



## ○交通事故は他人事ではない

交通事故の現場で当事者となった高齢者の方からは「これまで○十年、事故を起こしたことはなかったのに…」、「いつもと同じようにしていたのに…」といった長年の経験をもとにしたいわゆる「慣れ」による油断をしている様子が感じられます。

誰でも一歩外に出れば交通事故の当事者となる可能性はゼロではありません。

たとえ通り慣れた道、長年運転している車であっても、その時々で変化する交通情勢や気象条件等により一度として同じ場面はありません。

決して油断することなく、安全な交通行動を心掛けるようお願いいたします。

**ニセ電話詐欺や交通事故は、特にシルバー世代にとって他人事ではありません。生き生きと就業や地域活動を続けるためにも、常日頃の注意が大切です。**



# センター訪問

## 働く場を提供するだけではない シルバー人材センターの魅力をアピール

### 公益社団法人 日立市シルバー人材センター

- 住所 〒317-0076 日立市会瀬町4-9-13 福祉プラザ内
- TEL 0294-34-6018 FAX 0294-36-4510
- E-mail hitachi@sjc.ne.jp
- 業務時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15
- 最寄駅 JR常磐線日立駅より車で10分



日立市は茨城県北東部に位置する太平洋に臨む地域です。日立鉱山から発展した鉱工業都市で、日立製作所やJX金属などのものづくりの町として知られています。また、太平洋が一望できるかみね動物園や6カ所の海水浴場、またユネスコの無形文化遺産に指定された日立風流物が公開されるお祭りも開催され、県外から訪れる観光客も少なくありません。近年は日立グループの再編などで人口が減少していますが、水戸市、つくば市に次いで県内第3位の人口を誇る大都市でもあります。

日立市シルバー人材センターは、県内で最初に設置されたシルバー人材センター。令和2年には、開設40周年を迎えました。会員数は、男性が733名、女性が289名、合計で1022名（令和3年10月末現在）。就業率は71.4%で、発注の内訳は公共が47.9%、民間が52.1%となっています。

依頼内容は、公共では日立市役所南部支所にある多目的ホールや日立市民会館などの管理・清掃業務、また幼稚園や保育園の用務員としての派遣業務も行っています。民間で多いのは、市民から依頼される剪定業務はもちろん、工場での検査業務など会員が現役時代に培った技能を活かせる仕事の依頼も少なくありません。



現在の課題は女性会員の比率が低いこと。そのためシルバー人材センターの魅力を伝えるさまざまな取り組みを行っています。その一つが「女性

委員会」を中心とした作品展の開催です。これまでも小規模な展示は行ってきましたが、令和3年7月には福祉プラザの一室を借り切って大規模な「ふれあい作品展」を開催しました。会員が趣味で作ったアクセサリーや鉢植えなど、さまざまな作品を展示。多くの方々が来場され、好評を博しました。シルバー人材センターは働く場を提供するだけでなく、趣味などを通じて多くの人たちと親睦



を深める場であることをアピールするためにも、これからも定期的開催する予定です。



また、ケーブルテレビや地域のFM放送を活用したPR活動も行っています。会員の皆さんが地域で活躍の様子を映像で見ていただくことはシルバー人材センターの認知度を高めるだけでなく、会員の皆さんのやる気の創出にも繋がります。

現在は実家のある日立市を離れ県外で暮らす方からの、空き家管理等の依頼も増えつつあり、こうした方々にシルバー人材センターの存在を広く知っていただくため、これからもインターネットなども加え、メディアを活用したPR活動に力を入れていく考えです。

# 地域社会との繋がりを深めるため 巨大門松の制作を実施

## 公益社団法人 銚田市シルバー人材センター

- 住所 〒311-1528 銚田市当間1989 ワークプラザ銚田内
- TEL 0291-32-4448 FAX 0291-32-6229
- E-mail sarubia@sjc.ne.jp
- 業務時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15
- 最寄駅 大洗鹿島線新銚田駅より車で10分

茨城県のほぼ中央に位置し、太平洋に面する長い海岸線を有する銚田市。平坦な地形と温暖な気候に恵まれ、その環境を活かした農業が基幹産業となっています。水菜、ゴボウ、サツマイモ等の産出額は全国でトップクラス。中でも有名なのは生産量・出荷量が全国第1位のメロンです。糖度18%を誇るプレミアムランクのメロンが栽培されており、テレビをはじめとする各種メディアに取り上げられることも少なくありません。

銚田市シルバー人材センターの会員数は、男性が210名、女性が81名、合計で291名(令和3年10月末現在)。就業率は約50%で、発注の内訳は公共が約65%、民間企業が約35%となっています。依頼内容は剪定や除草作業のほか、スーパーやホームセンター等での清掃や品出しといった委託業務も増えてきており、新しい就業先の開拓も進んでいます。もちろん、様々な農作業の補助も行っています。メロンや葉物の収穫をはじめ、干し芋を作るためのサツマイモの皮むきなどの需要も多く、地域に根差した活動が行われています。

また、地域との繋がりを深めるために、毎年、巨大門松の制作も行っています。ドラム缶を台座にした門松は、高さ3メートルにも及ぶ大きなもので、直径20センチを超えるモウソウダケなどを使用。現在では手に入れることが難しい素材もありますが、普段、シルバー人材センターをご利用いただいているお客様



のご協力などもあり、何とか集めることができています。作業に当たるのは、大工や造園業の経験のある会員を中心とした20名ほどの会員。竹を切る人、運ぶ人、コモを巻く人、縄を巻く人、ドラム缶に砂を入れる人などそれぞれ役割を分担し、協力しながら作業を進めます。出来上がった門松は、銚田市役所をはじめ、ほっとパーク、とつぶさんて、鹿島灘海浜公園、いこいの村涸沼などの施設に設置。門松を作る職人が減少している中、この活動は大変喜ばれています。



現在、会員数は安定してきているものの、高齢化が進んでいることは事実です。そのため、会員の疲労を軽減するための機械化を検討しています。例えば、小型除草機の導入もそのひとつ。事故を防止するための講習会の開催はもちろん、様々な安全対策も必要になります。作業の効率化という面でも効果が期待できます。これからも、会員の労働環境を向上させることで、時代に即した事業展開を図っていく考えです。



## シルバー人材センターはセカンドライフの元気の源！

公益社団法人 守谷市シルバー人材センター

いちげ こうぞう  
市毛 光三さん (76歳)



### 入会したきっかけは？

後期高齢者になりハローワークで就業先を探していましたが、しかし年齢のせい、不採用という挫折感を何度も度々味わいました。そんな中、知人からシルバー人材センターは60歳以上であれば会員になって、就業の機会があると聞き入会しました。

### 入会して良かったことは？

上下関係がなくストレスを感じず働けることです。それに加え、就業先が変わるたび、様々な人との交流が広がること。適度な刺激と充実感、併せて収入も得られるという状況が、セカンドライフの元気の源になっています。また、シルバー人材センターの理事を務めさせていただき、事務局が限られた人員で就労条件の折衝・就労場所の開拓などに「即対応前向き」に奔走されている状況に接し、その努力と苦労を知ることができました。

### 仕事で気をつけていることは？

現在、つくばエクスプレスの守谷駅で、放置自転車を防ぐための啓発業務を行っていますが、その対応には細心の注意をはらっています。スマホが普及し、価値観の異なる人たちが瞬時に情報を拡散できる時代になりました。誤解を招くようなことがないよう心掛けています。

### 仕事以外の活動は？

守谷地域の5月の風物詩ともなっている、こいのぼり約500匹の掲揚を遊歩道などで実施。また、5月上旬に「こいのぼりまつり」を開催する活動も行っています。その他、防犯連絡員としてパトロール、吹き矢、グランドゴルフなどにも参加。今日やる用事があるということは生きがいにも通じるため、できる限り続けていきたいと思っています。

## 剪定の技術を習得して第2の人生を楽しみましょう！

公益社団法人 神栖市シルバー人材センター

のざわ よしのぶ  
野沢 義信さん (77歳)



### 入会したきっかけは？

父がシルバー人材センターに入会していたのが、直接的なきっかけです。私は現役時代、ホテルの料理人として海外事業部に所属し、約30年間海外で生活をしていました。日本にこれといった伝もなく、定年後、家でぶらぶらしている私を見て父が誘ってくれたのです。

### 入会して良かったことは？

ひとつは剪定の面白さを知ったこと。父が定年後、造園業で働いていたので最初は剪定の仕方を教えてもらいながら始めたのですが、その深さにのめり込み庭園管理士の資格を取得しました。庭に植えられた木の構成や配置を考慮し、自分でデザインを考え剪定する。料理の世界と共通する部分も多く、とても面白いですね。また、現役時代には接点なかった人たちとの出会いも、シルバー人材センターで得た収穫だと思います。

### 仕事の楽しさは？

なにより仲間たちと一緒に、ひとつの庭を仕上げることです。ここには上下関係はなく、共に働く仲間として仕事をすることができます。さらに剪定を行うことで技術も習得できる。本職の造園業とは違い、和気あいあいと互いの知識を出し合いながら楽しく覚えられるのは、シルバー人材センターならではの楽しみです。

### 仕事のやりがいは？

お客様に喜んでいただけることではないでしょうか。良い仕事をすれば、それだけ評価していただける。私たちの班は年間で60~70件くらいの仕事をしていますが、そのほとんどがご指名をいただいている依頼です。この年齢で人の役に立っていると実感できることは本当に嬉しいです。

清潔な工場とクレームのない製品に  
シルバーは欠かせません。

公益社団法人 下妻地方広域シルバー人材センター

株式会社TAIYO 空気圧機器本部  
業務課 **吉原 由美子** 様



株式会社TAIYOは1933年（昭和8年）に創業し、今年89年を迎えます。

創業以来、自動車や製鉄など日本の基幹産業での発展に貢献し下妻市に工場を構える空気圧機器本部では空気圧及び電気を利用したあらゆる機器を開発から生産、販売、アフターケアにいたる一貫体制で手がけています。

人を大切にする企業文化のもと下妻市に根を張り、人と人とのつながりを大切にしながらたくさんの皆様との信頼関係を築いていきたいと考えております。

現在、TAIYOには8名のシルバー人材センターの会員の方々にお勤めいただいています。

会員の方々には長きにわたり製品の組立や会社施設の清掃作業でお世話に

なっています。

日々、清潔できれいな工場を維持し、クレームのない製品をお客様に提供するためには会員の皆様のご協力無くしては考えられません。

TAIYOが安全で安心な環境でいられるために大切な役目を担ってくださり大変感謝しております。人生の先輩方に教えていただくことはまだまだたくさんあります。

お身体をご自愛いただき、今後もTAIYOのためにどうぞよろしく願います。

## 県シ連で開催した主な事業

### 「令和3年度 役職員研修会」を開催しました

令和3年10月18日「令和3年度 役職員研修会」を開催しました。100名の皆様に参加いただき、城西大学経営学部教授 塚本成美氏を講師に迎え「シニア就労の意義とシルバー人材センターの課題～これからのシルバー人材センター」について講演が行われ、また（公社）草加市シルバー人材センター事務局長岡田卓也氏によるオンライン会議での発表DVD「会員拡大の推進事例について」を放映しました。



### 「令和3年度 女性役員による会員拡大検討会」を開催しました

令和3年10月25日「令和3年度 女性役員による会員拡大検討会」を開催しました。各センターから63名の女性役員及び随行者の方々が参加、東京大学高齢社会総合研究機構客員教授 秋山弘子氏を講師に迎え「長寿社会に生きる～これからのシルバー人材センターのあり方」について講演が行われました。



# 就業活動レポート

## お客様が安心安全に利用できる 森林公園の環境を整備！

(施設管理)

公益社団法人 龍ヶ崎市シルバー人材センター



龍ヶ崎市シルバー人材センターでは、龍ヶ崎市が運営する「森林公園」の管理を行っています。この事業は、龍ヶ崎市シ



ルバー人材センター発足当初から一括で請負う管理業務。シルバー人材の会員だけで業務に当たるので、伸び伸びと仕事ができる環境です。仕事内容は、宿泊客の受付や公園内に設置されたバーベキュー施設の清掃、草刈り、月に一度は共同作業として園路清掃などの業務に当たります。

バーベキュー施設は、ほぼ一年を通して利用できますが、ログハウスやキャビンハウスなどの宿泊施設は6月中旬から9月中旬の3カ月間の運営です。この期間は子どもたちが夏休みに入ることもあり、スポーツ少年団や親子連れで賑わいます。昨年は新型コロナウイルスの影響で全ての宿泊施設がクローズしましたが、例年はインターネットなどで森林公園を知った都心からの宿泊客も少なくありません。県内はもちろん遠方からお越しになるお客様が、安全且つ快適に公園を利用いただけるよう、会員たちは毎日園内の管理に励んでいます。

主に森林公園で就業活動をする横山武さん（85歳）は「私は仕事が好きなので、どんな仕事でも楽しいですね。ゴミ拾い、掃除、草刈り。仕事を何もせずにぶらぶらしているより、ずっと楽しいじゃないですか」。現役時代のお仕事は大工。現在の仕事にもその技術は活かされています。「入会当初は簡



単な大工仕事を希望したのですが、シルバーでは大工仕事が少なく、清掃作業などを経験した後に森林公園にて就業しています。この施設は老朽化が進んでいるので、修理が必要な設備が有ったりします。階段の手摺をはじめテーブルやベンチなど、木に関するものなら何でも修理します。そういった施設補修にお声がかかるのは、やはり嬉しいものですね。自分の技術を活かして誰かの役に立てるのは、生きがいにも通じるじゃないですか。

また、公園で働くことは健康にも良いと言います。「私は膝が悪くてコンクリートの上を長時間歩いていると痛くなってしまいます。でも、ここは土の上を歩くので、痛みがほとんど有りません。四季を通じて美しい景色を楽しむこともできますし、雨の日、晴れの日、それぞれに趣があります。それから、公園で遊ぶ子どもたちを見ると、心がほっとしますね。もちろん危ない遊びをしていたら声をかけますが、元気な子どもたちは癒しを与えてくれます」。

シルバーで知り合った会員たちとの交流も、就業活動の楽しみの一つ。「私は大工でしたが、全く違った仕事をしていた皆さんと交流できるのは、ある意味新鮮です。企業に勤めていた方のお話など、聞いているだけで楽しいです。また、お話をしなくても、働いてるお姿を拝見すると、元気そうだなと安心したりもします」。

お客様や会員への思いやりが、自分の生きがいになる。横山さんは今日も元気に龍ヶ崎の森林公園で就業しています。



# ふるさと納税の返礼品となる キウイフルーツを栽培！

(独自事業)

公益社団法人 結城市シルバー人材センター

結城市シルバー人材センターでは、自主事業として農園を運営しています。前身となったのは「農作業を楽しむ会」。28名の会員が集い、玉ねぎ、ジャガイモ、落花生等の生産を始めました。その中でも、特に人気の高いのがキウイフルーツです。敷地面積は約2000平米。キウイの果樹園は、もともと社会福祉協議会が市民農園として運営していたものを譲り受け、現在はシルバー人材センターが管理しています。収穫量は4～6個入りパックで1000パックが目標。収益は約30万円程度で、自主事業の予算として、栽培に必要な肥料などの購入費や会員の配分金に当てられています。キウイ栽培には専門的な知識が必要となりますが、福島県の実家が果樹園を営む栗原幸雄会員（78歳）が中心となり、毎年、美味しいキウイフルーツを生産しています。



これまでも結城駅通りに設置された交流施設「銀屋」や「結城市農業祭」などで販売し好評を得ていましたが、令和3年度はふるさと納税の返礼品に選定。シルバー人材センターが生産するキウイフルーツは、結城市を代表する果物の一つとして全国デビューを果たします。

キウイ栽培は、通常業務の合間を縫って行われます。最初に行われるのが剪定班を招集しての枯れ枝撤去作業。毎年、1月10日ごろに行われ、これが結城市シルバー人材センターの仕事始めとなります。その後、2月下旬から3月上旬にかけて実を成らせるための剪定を行い、蔓状に成長する枝が風で飛ばされないように結ぶ「結い」を行います。5月から6月にかけては受粉作業。雄花と

雌花を擦り合わせる手作業です。そして夏を迎えると、キウイは小さな実を付けます。その中から、小さな実を選んで摘む摘果作業が行われます。大きな実に栄養分を行き渡らせ、甘くて美味しいキウイを实らせるためです。

そして11月には、いよいよ収穫の時期を迎えます。その年の天候によって収穫量は左右されますが、やはり収穫の喜びは格別です。キウイフルーツ栽培の中心メンバーとなっている栗原さんは「収穫が目標の1000パックにとどいているかどうか気になりますが、毎年、予約していただく地域の方の存在が大きなやりがいにつながっています。美味しいと言ってもらえることが、何よりの喜びですね」と笑顔で話していました。



また、結城市シルバー人材センターでは、収穫の楽しみをさらに充実したものとするため、販売の楽しさを知っていただくと考えています。自分たちが育てたキウイフルーツが、どんなに地域の方から喜ばれているかを知るのは販売の現場。地域の方達の「とっても美味しかったです」のひと言を聞いていただくため、会員たちが地域の方々と触れ合う機会を増やしていこうと考えています。

現在、農作業は一つのトレンドともなっています。キウイフルーツの栽培を中心に、育てる楽しさをこれからも周知していきたいと思えます！



# 安全就業推進について

## 令和3年度 安全就業推進大会 開催

日時 令和3年7月2日（金）11：00から  
場所 茨城県総合福祉会館「コミュニティーホール」



加倉井 健一委員長開会宣言



綿抜 剛会長あいさつ



安全就業優良賞 古河市シルバー人材センター



安全就業優良賞 龍ヶ崎市シルバー人材センター

## 令和3年度 第1回安全就業対策推進委員会 開催

日時 令和3年7月9日（金）10：30から  
場所 茨城県総合福祉会館「小研修室A」  
協議内容

- ・安全就業対策推進事業計画について
- ・安全パトロールについて
- ・令和4年度 安全就業推進大会について
- ・安全就業推進大会における表彰SC選定基準について

## 安全パトロール 実施

日時	場所
令和3年10月20日（水）10：00から	美浦村シルバー人材センター／稲敷市シルバー人材センター
令和3年11月11日（木）10：00から	北茨城市シルバー人材センター／高萩市シルバー人材センター
令和3年11月12日（金）10：00から	取手市シルバー人材センター／龍ヶ崎市シルバー人材センター
令和3年11月18日（木）10：00から	大洗町シルバー人材センター／笠間市シルバー人材センター
令和3年11月26日（金）10：00から	境町シルバー人材センター／古河市シルバー人材センター

※安全パトロールの結果・詳細につきましては、当連合会ホームページ会員専用ページに掲載しておりますのでご覧ください。

# 令和3年度 高齢者活躍人材確保育成事業技能講習の実施状況

当連合会では、シルバー人材センターで就業を希望される方を対象に、就業に必要なスキルを身につけていただくための技能講習を開催しています。

本講習は、60歳以上でシルバー人材センターに入会して就業を希望される方のほか、現在シルバー人材センター会員で未就業の方、職種転換を希望される方のために実施しています。本年度の開催状況は以下のとおりです。

開催地域	開催期間	受講者数(人)
<b>介護補助スタッフ講習</b>		
土浦市	10月13日～10月15日	3
筑西市	10月19日～10月21日	3
守谷市	1月31日～2月2日	実施予定
水戸市	2月16日～2月18日	実施予定
<b>ドローン操作講習</b>		
鹿嶋市	8月25日～8月27日	3
阿見町	9月1日～9月3日	3
<b>清掃スタッフ講習</b>		
日立市	6月2日～6月3日	6
つくば市	7月29日～7月30日	6
結城市	10月13日～10月14日	5
潮来市	2月8日～2月9日	実施予定
<b>植木剪定スタッフ講習</b>		
笠間市	5月18日～5月19日	12
筑西市	10月6日～10月7日	9
鹿嶋市	10月31日～11月1日	5
かすみがうら市	11月9日～11月10日	9

開催地域	開催期間	受講者数(人)
<b>施設管理スタッフ講習</b>		
水戸市	6月28日～6月30日	8
龍ケ崎市	7月6日～7月8日	7
鹿嶋市	12月1日～12月3日	実施予定
古河市	1月25日～1月27日	実施予定
<b>障子・襖貼り講習</b>		
龍ケ崎市	11月25日～11月26日	11
つくば市	2月24日～2月25日	実施予定
<b>刈払機作業スタッフ講習</b>		
日立市	10月25日～10月26日	20
鹿嶋市	12月8日～12月9日	実施予定
土浦市	12月15日～12月16日	実施予定
下妻市	1月19日～1月20日	実施予定
実施済：15講習 実施予定：9講習		

※令和3年11月30日現在

## 高齢者活躍人材確保育成事業

# シルバー会員募集中!

働く意欲にあふれる  
60歳以上の方の  
ご入会をお待ち  
しています!



## 仕事募集

気軽にお仕事をご依頼ください。

原則として、お仕事を依頼したい市町村のシルバー人材センターに、お申し込みいただきます。公益な団体ですので、収益を目的にしていません。安心して仕事をお任せいただけます。



— お問合せ先 —

公益社団法人 **茨城県シルバー人材センター連合会**

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階

TEL.029-244-4622 FAX.029-244-4633

又は、お近くの  
シルバー人材  
センターまで

## シルバー人材センターで得た配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて

- 2020年より給与所得控除、基礎控除が変わりました。
- 配分金収入は、所得税法上『雑所得』に区分されます。雑所得の金額は、原則として雑所得の総収入金額から必要経費を控除した額です。従って、配分金収入に係る必要経費の額は、55万円以上ある場合、配分金収入から必要経費の全額を控除とします。
- 必要経費の額が55万円に満たない場合は、『租税特別措置法』第27条（家内労働者等の事業所得等の所得計算の特例）の適用により、55万円を上限として控除できます。ただし、収入金額が限度になります。
- 公的年金を受給している会員は、配分金収入とは別に公的年金等控除を行えます。
- 給与収入のある会員は、最低55万円（ただし収入金額を限度とします）の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入に係る控除額は55万円から給与所得を控除した残額が限度です。

### 必要経費の額が55万円未満の場合の例示

【設例】 あるセンター会員(66歳)の年間収入は次のようなものでした。

- ① 配分金収入 52万円（うち交通費等の必要経費10万円）
- ② 給与収入 40万円（労働者派遣事業および職業紹介事業による賃金）
- ③ 公的年金収入 150万円

#### 1 配分金収入及び給与収入に係る所得の控除

(最低保障額) (給与所得控除額) (雑所得(配分金所得)分の最低保障額)  
 $550,000円 - 400,000円 = 150,000円$

(最低保障額の残額) (配分金収入) [雑所得(配分金所得)分の特例経費]  
 $150,000円 < 400,000円 = 150,000円$  →最低保障額の残額で頭打ち  
 従って、この場合  
 $520,000円 - 150,000円 = 370,000円$ が控除後の所得となります。→ **A**

#### 2 公的年金収入に係る雑所得の控除

$1,500,000円 \times 100\% - 1,100,000円 = 400,000円$

割合や控除額については、  
 「公的年金等に係る雑所得の速算表」(税務署にあります)  
 から算出してください。

従って、この場合、  
 $400,000円$ が控除後の所得となります。→ **B**

#### 3 基礎控除及び納税額

配分金収入、給与収入、公的年金収入に係る所得控除後の所得合計額

**A** + **B** = 770,000円

(基礎控除)

$770,000円 - 480,000円 = 290,000円$  [課税所得額]

[課税所得額] [税率] [確定申告による納税額]  
 $290,000円 \times 5\% = 14,500円$

既に源泉徴収された所得税額が納税額を上回る場合は、確定申告で税が還付されます。

なお、配分金収入、給与収入、公的年金収入以外の収入がある場合の所得控除及びその他の控除については、最寄の税務署にお尋ねください。

## 事務局長の交代について(お知らせ)



令和3年6月30日付けで稲葉精一氏が事務局長を退任し、令和3年7月1日付けで長山優氏が事務局長に就任しました。

**長山 優事務局長**

### ～ ごあいさつ ～

この度、事務局長に就任しました長山優と申します。前職は、県産業戦略部産業技術短期大学校において、職業能力開発に関する業務に就いていました。県シルバー人材センター連合会では、高齢者の就労と生きがいづくりのために、少しでもお役に立てればと思っています。シルバー人材センターを取り巻く環境は、時代とともに変化しており、やるべきことは数多くございますが、拠点シルバー人材センターと力を合わせ、業務に精一杯取り組んでいく所存です。よろしくお願いたします。

## 会報「県シ連だより」 編集会議メンバー

座長	(公社)茨城県シルバー人材センター連合会	総務課長	松本 敏明
編集委員	(公社)水戸市シルバー人材センター	管理係長	田尻 純子
編集委員	(公社)土浦市シルバー人材センター	主査	佐々木 希
編集委員	(公社)結城市シルバー人材センター	事務局長	川邊 正彦
編集委員	(公社)神栖市シルバー人材センター	主任	高群 浩子
編集委員	(公社)茨城県シルバー人材センター連合会	主事	栗原 秀子

公益社団法人 茨城県シルバー人材センター連合会

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918  
 茨城県総合福祉会館3階

TEL:029-244-4622 FAX:029-244-4633  
 ホームページ <http://www.ibaraki-silver.jp>  
 E-mail [ibaraki\\_rengo@sjc.ne.jp](mailto:ibaraki_rengo@sjc.ne.jp)